

# ちいろば通信

CHIROBA NEWS

4月1日  
(土曜日)

発行元 NPOちいろば  
〒206-0003  
東京都多摩市東寺方1-16-3  
電話 042-372-3015  
HPアドレス  
http://www.chiiroba.tokyo  
E-mail  
chiiroba@chiiroba.tokyo

## 新年度を向かえて

### 新しく形にしていくなとき

毎年、この時になると別れと出会いが繰り返され、個人的には、またひとつ歳をとったと実感させられます。あと、どれくらいちいろばでの新しい出会いが待っているのか楽しみであるとともに、自分の人生の落としどころも、そろそろ形にしていくなときが来ている気もして、これからも、いろいろなチャレンジをしていきたいと考えていますので、今後ともよろしく願っています。

施設長 石田

## 手作りのおでん、やきそば、ポテトサラダ

### 2016年度おなかいっぱいの納め会

石田拓

3月24日に昨年度の1年

の締めくくりとして、ささやかですが、ちいろばのみんなと納会を行いました。



自称ちいろばのイケメンたち

お店を閉めた後お店を片づけ、手作りのおでん、やきそば、ポテトサラダなどをみんなで並べて宴会スタートです。  
手作りの料理はどれも美味しく、ついついみんな食べ過ぎてしまいました。



手作り料理たち

本年度も無事みんなでの納会を迎えられるよう一生懸命がんばりますので皆さまのご理解とご協力をよろしく願っています。

## 寄付品内容にご協力ください!

いつも、ご寄付いただきありがとうございます。すこし、お願いがあります。日用雑貨・食器・洋服等を扱わせていただいています。基本は次の方が使用でき、購入したいと思える品物をいただいで

おります。最近、回収予約電話の中で増えているのは「ちいろばさんなんでも引き取っていただけると聞いたのですが」という関連のお問い合わせが増えています。ちいろばでもみなさんのご好意にお答えしたいのですが、基本はお伺いした時点で確認して引き取れない場合があります。同封のチラシ



シで確認していただけると幸いです。お電話でもお問い合わせください。ご協力お願いします。

## 1回30円のガチャポンは見ただことない

### 仲間たちがひとつひとつ丁寧に景品を入れてます

一月十四日のお客様感謝祭に多くのお客様に来ていただきありがとうございました。その時から登



場した「ちいろばガチャポン」があり、お客様には好評いただいています。なぜ、ガチャポンかというと方もいらっしやるとおもいますが、そこには寄付いただいた品物を大切にしたいということがひとつ、もうひとつは仲間たちの仕事を作る

## 感謝

### 寄付



ちいろばは、みなさんからご寄付頂いた品物を仕分けしたり、きれいにすることを利用者の仕事としています。それを商品としてお店に展示し販売。その収益を運営と利用者の自立のために使わせていただいております。

2016年は回収に伺った家庭は千二百世帯弱、持ち込みに関しては一万世帯以上、全国から宅急便で送っていただき



- 多摩市全域
- 八王子市一部 (松が谷・鹿島・別所・堀之内・大塚のみ)
- 日野市一部 (百草・落川のみ)
- 稲城市一部 (若葉台・長峰・向陽台のみ)

回収曜日  
火、木、土曜日  
スタッフ一同、心より感謝しています。

ことという、ふたつの理由があります。毎日の仕事として決まったものは多くはないのです。仲間たちの中には違う仕事をするのが苦手な人たちもいます。ガチャポンは景品をカプセルのなかに入れる作業なのでだれでもできます。(カプセルを閉める時は難しい?)

最近はその入ったカプセルも入っています。当たりが出るとカプセルに入れられない景品と交換も出来たりしちゃいますのでぜひ、チャレンジしてくださいね。(お願い)ガチャポンを購入後のカプセルはごみにしたくないのでガチャポンの下の回収ボックスに入れてください。ご協力ください。



# 利用者が描いた絵がTシャツになった

## チャレンジ豊富な凌太郎くん

ちいろばで最年少である凌太郎くん。仕事ではどんなことでもチャレンジしようとする前向きな彼が、今回、「アトリエ BOON」という「障がい」を持った方の作品をオリジナルTシャツにしてくれ、販売もしてくれる会社に自分の書いた絵を応募したところ、見事にTシャツになりました。彼は大喜びでした。



「アトリエ BOON」とは

株式会社セントラルリリーフが運営。障がいを持った私達が明るく、安心して働ける職場です。私達は、身体や心に障がいを負っています。ハンディキヤップを乗り越え、可能性を信じて常にチャレンジしています。

購入いただける方はウェブサイトに  
[http://www.atelier-boon.com/boon\\_goods\\_detail.php?cd=5001&no=R-00123&co=86#hpb-title](http://www.atelier-boon.com/boon_goods_detail.php?cd=5001&no=R-00123&co=86#hpb-title)までアクセス！  
 サイズもこどもから、カラーも豊富。

しています。障がいを持った方の作品をTシャツやトートバッグにプリントして、オリジナルグッズの製作・販売をしています。どなたでもご購入いただけます。売上の中から20%の報酬を、作品を提供された方にお支払いいたします。

作品の募集は随時行っています。作品を作ることの喜びやワクワク感、絵を描き、形にすることで、社会とのつながりを持っていただけることをお手伝いしたいです。

# 家から出たい

## ハンディがあるわたしと親①

千種

わたしの育った時代背景は1947年制定の「職業安定法」、1958年制定の「職業訓練法」などがあり、その経緯の中から一般の雇用施策に含まれて始まった。1960年に「身体障害者雇用促進法」が制定され、1987年には「知的障

害」も含まれ名前を「障害者の雇用の促進等に関する法律」が制定された。その中には義務雇用制度として一定以上の障害者を雇用していない事業主から納付金を徴収する等といった雇用納付金制度が成立という障害のある人も社会参加を求められる時代だった。わたしは実家から出て、

30年も経った。高校生のときから自由がほしくて早く出たかった。理由はいくつもあった。(また今度に) その頃は両親に育ててもらっていたので我慢するしかない。そこで、若いなりに、どうしたら一人暮らしができるのかと真剣に考えた。まずは働かないといけないと思ったがまだまだ障



# 寄付ありがとうございます

回収件数 252件  
 持ち込み件数 2237件  
 宅急便件数 35件  
 (2016年12月から 2017年2月末)

## 編集後記

4月に入り新たな1年が始まりました。ちいろばでは2名のスタッフが新しい地へ旅立っていきました。千種

害のある者が、いきなり一般就労をできるはずもなく家を出る事も出来なかった。高校を卒業した後一日中家にこもるのも耐え切れず、自分でいろいろ調べた。仕事や学校をして障がい者施設・・・高校まで普通校に通っていて、自分は友達より少し物事をすることが遅いだけと頑張っていたが、行き場所が狭まってきたときと友達と進む方向がちがうと、気づいたときに「自分は障がい者なんだ」と再確認した。

つづく

# スケジュール



## 4月 5月 6月

mon	tue	wed	thu	fri	sat	sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat	sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat	sun
					1 回収日	2	1	2 回収日	3 休業日	4 休業日	5 休業日	6 回収日	7				1 回収日	2	3 回収日	4
3	4 回収日	5	6 回収日	7	8 回収日	9	8	9 回収日	10	11 回収日	12	13 回収日	14	5	6 回収日	7	8 回収日	9	10 回収日	11
10	11 回収日	12	13 回収日	14	15 回収日	16	15	16 回収日	17	18 回収日	19	20 回収日	21	12	13 回収日	14	15 回収日	16	17 回収日	18
17	18 回収日	19	20 回収日	21	★22 回収日	23	22	23 回収日	24	25 回収日	26	★27 回収日	28	19	20 回収日	21	22 回収日	23	24 回収日	25
24	25 回収日	26	27 回収日	28	29 休業日	30	29	30 回収日	31					26	27 回収日	28	29 回収日	30		

★22日(土) ちいろばの日  
 コーヒー・ジュース・ホットケーキ・わたあめ・輪投げをやります！  
 29日(土) 休業日



3日(水)・4日(木)・5日(金) 休業日  
 ★27日(土) ちいろば祭  
 色々楽しい企画を考えています。乞うご期待！



休まず営業

